

《日本大ダム会議 分科会開催》

◆平成30年度第3回 ICOLD 技術展示企画運営委員会

日 時：平成30年4月3日（火） 14：00～17：00

- 議 題：1. 委員長挨拶
 2. 前回委員会議事録（案）の確認
 3. 各WGからの報告（設定テーマ、展示内容他）と協議
 4. ブース内のレイアウトと什器類に関して
 5. アンケートについて
 6. 今後のスケジュール確認
 7. その他

議 事：各WGからの活動報告に基づき、ポスターの設定テーマ、掲載内容、説明時の補助資料等についての議論が行われた。本委員会で議論した基本的な方向性に基づき、各WGで最終案の形まで修正し次回委員会・ワーキンググループ合同会議の場で内容の報告、議論を行うことが確認された。

出席者：山口嘉一委員長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、池田 茂、植本 実、大島伸介、太田耕一、楠見正之、黒木 博、櫻井寿之、高塚 哲、藤田 司、村田智生、本山健士、伊藤博相談役

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第4回 ICOLD 技術展示企画運営委員会

日 時：平成30年5月30日（水） 14：00～17：00

- 議 題：1. 委員長挨拶
 2. 第1回技術展示企画運営委員会・ワーキンググループ合同会議 議事録（案）の確認
 3. ポスター（最終案）の確認
 4. A3パネル（最終案）の確認
 5. 説明当番の確認
 6. 今後のスケジュール確認
 7. その他

議 事：各WGから提出されたポスター及び説明資料の最終案に対し、事務局で構成したものにに基づき、確認が行われた。本委員会で指摘があった内容に従い各WG及び事務局で修正し、6月3日まで修正を完了させることが確認された。

出席者：山口嘉一委員長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、池田 茂、植本 実、太田耕一、楠見正之、櫻井寿之、高塚 哲、村田智生、本山健士、伊藤博相談役、坂詰俊介（オブ）、

山本與四朗（オブ）

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第1回 技術展示企画運営委員会・ワーキンググループ合同会議

日 時：平成30年5月8日（火） 14：00～17：00

場 所：清心丹大会議室

- 議 題：1. 委員長挨拶
 2. 前回委員会議事録（案）の確認
 3. 各WGからの報告（ポスター最終案、展示内容他）と協議
 4. ブース内のレイアウトに関して（再確認）
 5. アンケート回答者への記念品（土産）に関して
 6. 今後のスケジュール確認
 7. 予算に関して
 8. 海外進出に関して（各WGからの報告）
 9. その他

議 事：各WGが作成したポスター及び説明資料の最終案に基づき、議論が行われた。本委員会で議論した内容に従い各WGで再度修正し、5月11日までに事務局へ提出することが確認された。次回委員会では、事務局がポスターの色合わせ等の修正を行ったものについて、最終確認を行うこととした。

出席者：山口嘉一委員長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、植本 実、大平信吾、黒木 博、山本與四朗、櫻井寿之、本山健士、國居史武、坂詰俊介、佐藤 恣、高木秀和、塚本正美、楠見正之、伊藤 博、中村和男、村田智生、池田 茂、長谷川悦央、清水康記、水野 良、山口光昭、餅田庄一

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第1回 国際分科会

日 時：平成30年4月18日（水） 14：00～16：00

場 所：清心丹大会議室

- 議 題：1. ICOLD 第26回大会及び第86回年次例会の案内
 2. 技術委員会の活動について（進捗状況報告等）
 3. その他

議 事：1. 議事に従い、会期中の各スケジュール及び技術委員会の内容を確認した。

2. 大会年次例会への参加者が100名規模と例年より多くなっている。
3. 大会において Question100のジェネラルレポーターを角委員が務めることが報告された。
4. 新規に堤防委員会に森委員が参加することになった。

出席者：濱口達男委員長，柏柳正之幹事，野口博章，高塚 哲，小坪洋巳，佐藤正俊，森 啓年，森北 昭，高野 準，筒井純一，神戸隆幸，柏原 聡，國居史武，坂詰俊介，奥村裕史，勝間田哲郎，佐古俊介，宇野まり子

事務局：松本徳久専務理事，小金沢彰事務局長，干場朋子

◆平成30年度第2回 ダム設計基準調査分科会 洪水WG

日 時：平成30年4月19日（木） 14：00～16：00

- 議 題：1. 前回 WG 議事録確認
2. フリーボードの考え方について
 3. 発電ダムの PMF の算出・安全評価
 4. 農業ダムの洪水に関する安全性照査に関する情報
 5. 今後の課題と進め方

出席者：箱石憲昭 WG 長，喜多伸明，佐藤隆宏，芳地康征，吉田武郎

事務局：松本徳久専務理事

◆平成30年度第3回 ダム設計基準調査分科会 洪水WG

日 時：平成30年6月15日（金） 14：00～16：20

- 議 題：1. 前回 WG 議事録確認
2. 発電ダムの設計洪水水位・サーチャージ水位の設定法
 3. 発電ダムの PMF の算出・安全評価
 4. WG の進め方について
 5. その他

出席者：箱石憲昭 WG 長，喜多伸明，佐藤隆宏，田島圭介，芳地康征

事務局：松本徳久専務理事

◆平成30年度第2回 広報・環境分科会

日 時：平成30年4月25日（水） 14：00～15：00

- 議 題：1. 前回議事録の確認
2. Dams in Japan の編集について
 3. その他

議 事：「Dams in Japan Overview 2018」(案) の内容を出席者で確認した。現状案に対する各委員からのコメントを踏まえ，訂正版資料を後日 JCOLD より各委員へメール配信し，内容確認を行った

後，5月中を目途に「Dams in Japan Overview 2018」の原稿を完成させることとした。

出席者：柏柳正之委員長代行，館市弘達幹事，亀尾佳宏，西川 亨，日野 徹，水野竜也，福渡淳一，森北佳昭（オブ）

事務局：松本徳久専務理事，小金沢彰事務局長，干場朋子，柴崎佳苗

◆平成30年度第2回 既設ダム機能活用検討分科会

日 時：平成30年4月26日（木） 14：00～16：10

場 所：(独)水資源機構本社7階703会議室

- 議 題：1. 前回分科会議事録確認
2. 分科会報告（案）について
 - (1) 既設ダムの潜在能力の活用について
 - (2) 総括と提言について
 - (3) 第3稿について
 3. その他

議 事：分科会報告（案）第3稿のうち，既設ダムの潜在能力の活用について議論し内容の方向付けを行った。また，総括と提言の内容を精査するとともに，第3稿の全般について修正あるいは追加の確認を行った。以上の議論に基づき修正を行い最終稿としてとりまとめた後，両オブザーバー（国土交通省，農林水産省）等に内容の確認を依頼することとした。

出席者：森北佳昭委員長，鳥居謙一 WG グループ長，自閑茂治 WG グループ長，小久保鉄也，筒井純一，堀 智晴，吉田武郎，川崎将生，芳賀 馨，箱石憲昭，井山聡幹事，益山高幸(独)水資源機構ダム事業部次長（オブ）

◆平成30年度第2回 編集分科会

日 時：平成30年4月27日（金） 11：10～12：10

場 所：(独)水資源機構 池田総合管理所 早明浦ダム・高知分水管理所 会議室

- 議 題：1. 前回分科会議事録確認
2. No.244 2018-7 編集内容について
 3. No.245 2018-8 編集方針(案)について
 4. その他

出席者：水野光章委員長，中山義紀幹事，北村 匡，池田 茂，國枝達郎（日野浩二代理），石田裕哉，黒木 博，高橋 章

事務局：松本徳久専務理事，小金沢彰事務局長，柴崎佳苗

◆平成30年度第1回 「日英ダム技術用語辞典」改訂分科会

日 時：平成30年5月11日（木） 10：00～11：10

- 議 題：1. 自己紹介

2. 分科会設置の趣旨説明
3. 作業計画
4. 今後の進め方

議 事：各委員の自己紹介、分科会の設立趣旨・目的の確認を行った後、作業計画について議論した。まずは、ICOLDが3年前に作成した「ダム技術用語辞典第3版」の更新用語集の英語・仏語対に日本語を対応させる作業を各委員が分担して行い、追加すべき語の有無や解説の必要性等について次回分科会で議論することとした。

出席者：濱口達男、伊藤 博、尾寄佳史、櫻井寿之、佐藤弘行、曾田英輝、中村和男、山下哲一

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会 地震WG

日 時：平成30年5月14日（月） 14：00～17：00

- 議 題：1. 前回議事録確認
 2. サブWG(a)、(b)の進捗状況報告
 3. 今後の作業分担、体制について
 4. ダムの重要度区分について
 5. アンケート結果について
 6. 今後の予定
 7. その他

議 事：サブWG(a)の進捗状況とアンケート結果について報告が行われた。ダムの重要度区分について紹介があった。報告書、基準修正案の作成に向けたスケジュール、作業体制を確認した。報告書の内容、大ダム基準の改訂の方向性等について議論が行われた。

出席者：佐々木隆WG長、佐藤信光幹事、佐藤弘行幹事、林田洋一、中村信一、岡田和明、下山顕治、繁田淳吾、平松大周、山下哲一、川野健一、徳永 篤、尾茂淳平（オブ）

事務局：松本徳久専務理事

◆平成30年度第1回 ダム凍害実験研究分科会

日 時：平成30年6月12日（火） 14：00～17：00

- 議 題：1. 新規委員の紹介
 2. 前回議事録の確認
 3. 今年度の測定計画（案）
 4. 取りまとめ検討状況の報告
 5. その他

議 事：・新規委員となる国土交通省東北地方整備局東北技術事務所よりご挨拶があった
 ・前回議事録が了承された
 ・各実施機関の測定計画が了承された
 ・取りまとめに際して、気象や測定データの整

理の詳細について別途調整することとなった
 出席者：小林保之幹事、城田健一、佐藤忠彦、島村 一、村木 徹、片平 博、石田哲也、國居 武、若松洋介、山根雄一、多田康一郎、本間隆（オブ）、三浦義昭（オブ）、中田純人（オブ）

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会 既設ダムWG

日 時：平成30年6月13日（水） 10：00～12：00

- 議 題：1. 前回既設WG(第6回)議事メモの確認
 2. ダム再開発に関する受託業務の概要
 3. 既設WG目次案と作業分担

議 事：前回既設WG(第6回)議事メモの確認では、ダム測定とその結果より推定される安全率の考え方等について議論した。ダム再開発に関する受託業務の概要については、平成29年度は、再開発事業のデータを収集して、事業の段階及び再開発方法に分類して調査・検討のためのマニュアル化の準備まで実施したこと、その中で設計に関してはダム嵩上げについては、既にほぼ整理の感あり、一方穴あけ、切削、トンネル水路は、まだ事業個別で検討実施の段階、との報告があった。既設WG目次案と作業分担に関しては、WG報告書を取りまとめるにあたり、各担当について了解を得た。

出席者：吉野泰WG長、田頭秀和、小坪洋巳、川崎秀明、鶴田 滋、高塚 哲、新家拓史、玉田信二、藤崎勝利

*開催場所の記載がない場合はすべて（一社）日本大ダム会議会議室で開催した。

*（オブ）はオブザーバー